

下和田選手が関東柔道選手権大会で優勝 初の全日本選手権出場へ



関東柔道選手権大会が 3 月 1 日、群馬県総合スポーツセンターぐんま武道館で開催され、京葉ガス柔道部の下和田翔平選手が優勝しました。

【写真】優勝した下和田選手
=3 月 1 日、群馬県総合スポーツセンターぐんま武道館

関東柔道連合会が主催する同大会は、全日本選手権（4 月 29 日、日本武道館）の関東地区予選を兼ねて行われ、千葉県のほか茨城、栃木、群馬、埼玉、神奈川、山梨の各県代表 6 選手ずつ、合計 42 選手が、試合時間 6 分のトーナメント方式で争いました。

京葉ガス柔道部からは、1 月の千葉県選手権を制した下和田選手を含め 4 選手が出場しました。

下和田選手は 1 回戦で泉浩選手（神奈川・VILLAGE）に判定勝ちすると、2 回戦では浅野佑平選手（栃木・黒羽刑務所）に抑え込み

で一本勝ち、3 回戦でも前原慎也選手（山梨・山梨学院大学）に合わせ技で一本勝ちしました。

続く準々決勝では、当社の花本隆司選手と対戦し優勢勝ち。花本選手はこの後の順位決定戦に回り、8 位となりました。

準決勝に進出した下和田選手は 4 位以内が確定し、この時点で 6 位以内に与えられる全日本選手権への出場権を獲得しました。「これで気持ちがすごく楽になった」といい、鈴木誉広選手（山梨・山梨学院大学）を大外刈りの「一本」で破ると、決勝でも穴井亮平選手（千葉・了徳寺学園）に大外刈りで一本勝ちを収めました。

下和田選手は初の全日本選手権出場となります。当社柔道部からは上川大樹選手も出場を予定しています。